

不妊治療を続けていると、やるべきことが山のようにあり、
険しく果てしない道のりのように感じてしまいます。
そんな思いにとらわれず、できることからやってみよう。
そんなシンプルな考えで不妊治療に取り組んできた、佐藤美幸さん（仮名）にお話を聞きました。

リラックスできることを 気軽に取り入れてみたら、 良い方向に。

現在、1歳半になる男の子のママである美幸さん。幸せな日々を送る美幸さんですが、子供を授かるまでに、数々の苦難を乗り越えてきました。

美幸さんが結婚したのは26歳のとき。マネージャーとしてエステの店を仕切りながら、同時にエステティシャンとしてマッサージもこなす、忙しい日々を過ごしていました。「当時の私は、とにかく仕事一筋だったんです。責任あるポジションにやりがいを感じていたこともあって、結婚当初は、仕事を優先し、子供はもう少しタイミングをみて、と考えていましたね」（美幸さん、以下同）

しかし、結婚して半年後、予想外の事態が起こります。美幸さんに子宮頸がんが見つかったのです。幸せの絶頂と思えた直後の苦難に、美幸さんは落ち込みましたが、子宮の一部を切り取る手術を決断します。幸い、がんを取り除くと、術後の経過も良好で、妊娠できる状態にまで回復しました。

手術をきっかけに、それまで仕事一辺倒だった美幸さんの気持ちに変化が生じます。「人間、いつ病気になるかわからないから、若い元気なときに子供を作ろうと思えるようになったんです」

病院で検査を受けると、妊娠も問題ないと



佐藤美幸さん

20代からエステティシャンとして活躍。忙しい日々を送りながら、子宮頸がんと2度の流産を経験。不妊治療を経て、3度目の妊娠で出産。エステティシャンという仕事で得た経験と知識を生かし、さまざまな角度から、リラックスできる工夫をしたことが良い結果につながった。



天気の良い日は、家族と近所の公園で過ごす。こんななんでもない日常が幸せ。

いう結果を得ました。こうして気持ちも前向きになった30歳のとき、美幸さんは最初の妊娠をします。ところが、妊娠から二カ月目のある日、仕事の最中に出血し、流産してしまいました。このとき、美幸さんは、子宮頸がんの手術を受けたことが、母体に影響したのではないかと、悪い想像を膨らませてしまったそうです。しかし、医師に相談すると、三カ月おけば、妊娠するのに問題ないとのアドバイスを受け、その通りに実践すると、半年後、二度目の妊娠に恵まれました。ところが、現実とはなかなかうまくいきませんでした。美幸さんは、再び流産してしまったのです。「病院の先生は、妊娠できたのだから次も頑張らしましょう、と励ましてくださいましたが、そのときはばかりは自分を責めましたね。病院の帰り道、車の中で、ひとりで泣いたのを覚えています」

二度の流産は、美幸さんにとって、とてもつらいものでした。「正直、出産はもういいかな、って思いました。子供を作ろうという気持ちにどうしてもなれなかったんです」

そんなとき、美幸さんの支えとなったのが、いつもそばに寄り添ってくれる夫の存在でした。

温めることは絶対に 体に良いはずと思つて。



美幸さんが体を温めるために使っていたという『メディカーボン』のボディウォーマー（腹巻）。ベッドパッドもおすすめ。「いろいろなグッズを試しましたが、私には効果が一番感じられました。じんわり温まる自然な感じがいいですね」と美幸さん。ショウガは体を温めるために頻繁に食べていたそうです。

「病気のときも、流産のときも、夫は後ろ向きなことを一切言わなかったんです。常に励ましてくれましたし、私の仕事にも理解を示し、家事も手伝ってくれました。本当に完璧な夫です。そのことに思い至った時、私が今のままで大丈夫だと思つたんです。夫はずっと子供が欲しいと言っていました。だから夫のためにも、子供を産める体になるよう頑張ろうと思えたんです」

前向きさを取り戻した美幸さんは、不妊治療専門のクリニックに足を運び、卵管造影などの検査を一通り受けました。

「結果、『あなたは子供ができますよ』と言われたんです。『ただし……』と先生は続けました。『あなた自身が子供を作ろう、という前向きな気持ちになることが大事ですよ』って。とても励みになる言葉でした」

そのクリニックで三カ月間、排卵誘発剤投与などの治療を受けたのち、美幸さんは三度目の妊娠、そしてついじめでたく出産することができたのです。美幸さんは40歳になっていました。

「治療にお金もかかりましたけど……」と美幸さんは言います。「やっぱり家族の精神的な支えが大きかったのかなと思うんです」

そんな美幸さんが、心と体の健康を維持するために、ずっと実践していたことがあります。それは「体を温めること」。冷たい飲み物を避けたり、ショウガを食べたり、長い時

（ 美幸さん愛用の温めグッズ 植物性炭素繊維『メディカーボン』 ）



ボディウォーマー（腹巻）
¥6,000（税抜）

『メディカーボン』は炭100%の植物性炭素繊維です。炭から放出される遠赤外線により体の内側からじんわり温まって、リラックスできます。電気を使わないのもうれしいですね。美幸さん愛用のボディウォーマーは、伸縮性に優れた薄手の腹巻で、アウターに響きません。また、炭素繊維としては日本初の「一般医療機器」を取得したベッドパッドは、「温熱治療」に使用されるプロ仕様です。どちらも各サイズあり。（いずれも、ファブリックエイド株式会社）

間お風呂に浸かったり……。とにかく体を冷やさないように心がけていたそうです。

「エステの仕事をしていましたから、体を温めるのが良いことは知っていました。それで、いろいろな方法を試しました」

そんなときに出会ったのが、植物性炭素繊維『メディカーボン』のボディウォーマー（腹巻）でした。

「このボディウォーマーは、じんわり中から温まる感じがして、いつも快適でした。出会って以来、出産後も『メディカーボン』を愛用しています。体が温かいと気持ちりがリラックスして、とてもいいんです。自分が気持ちよいたいと思えること、リラックスできることを、気軽に取り入れてみたら、良い方向に向かっていたいきました」

美幸さんは今、献身的な夫と元気な赤ちゃんに囲まれて、幸せを噛み締めています。

（ 血行促進だけではありません 温めることが体に良い理由 ）

私たちは温めることが体に良いとなんとなくわかっていますが、血行促進以外にもこんなに良いことがあるんです。

体を温めると… こんな効果が期待できます

- ① 酵素の動きが良くなる
- ② 副交感神経を優位にする
- ③ 神経伝導の速度を上げる



- ・免疫力アップ
- ・リラックス効果
- ・肩こり改善
- ・美肌効果
- ・消化機能の向上
- ・食欲増進
- ・便秘の改善
- ・卵巣機能改善

medicarbon

お問い合わせはこちらから <http://medicarbon.jp/>

ファブリックエイド株式会社 info@medicarbon.co.jp



ベッドパッド・シングル
¥60,000（税抜）